

# 地方創生に係る交付金 実績報告書

## ①地方創生拠点整備交付金事業

資料4

事業名称	街なかにぎわい拠点整備事業			事業年度	平成29年度 (平成28年度繰越)
総事業費	117,099,981	うち国庫補助金額	44,220,000	補助率	1/2

事業の背景・概要	<p>本市の中心市街地には、足袋蔵をはじめとした歴史的建築物が現在も数多く点在しており、それらを目的とした観光客が近年、増加傾向にあるが、街歩きの際に休憩できる施設や、本市ならではの魅力的な飲食メニューを提供できる店舗が少ないことから、来訪者の滞在時間が短い傾向にあり、観光客の増加が街の賑わいに必ずしも繋がっていない状況である。</p> <p>そこで、かつての足袋産業の繁栄を支えた市指定文化財である旧忍町信用組合店舗建物を、周辺景観とも調和する水城公園内に移築し、散策エリアの拠点として、訪れた方への飲食提供をメインとした賑わい拠点施設として整備する。また、施設の運営は、市内子育てサークル等が行うことで、観光客はもとより、親子連れの市民等もターゲットとし、交流を促進する。</p> <p>また、施設の整備と併せて、行田産農産物等を利用した健康レシピを開発して施設で提供する他、市内協賛店舗にも呼びかけて参加してもらうことで、魅力向上を図る。</p>
----------	---

### 交付金充当事業(平成29年度)

取組名	実施内容	H29年度事業費	交付金充当額
旧忍町信用組合店舗移築・改修・復原事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市指定文化財である旧忍町信用組合店舗建物を、水城公園内に移築・改修・復原し、街なかのにぎわい拠点施設として整備を行った。</li> <li>・カフェ等の運営を行う団体を公募し、審査を経て運営団体「行田レインボーネットワーク」を選定し、協定を締結した。</li> </ul> <p>【事業内容】修復設計、本体工事(解体・移築工事)、その他移築先調査・測量・整地工事等</p>	115,449,981	43,395,000
健康レシピ開発事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行田在来青大豆をはじめとした本市の特色ある農産物等を活用した健康レシピを、栄養学科のある県内大学への委託により開発した。</li> </ul> <p>【事業内容】レシピ開発委託</p>	1,650,000	825,000
合計		117,099,981	44,220,000

### 平成30年度以降の取組み

実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・運営団体の公募及び選考を行った結果、行田レインボーネットワークに決定し、当該団体と調整の上必要な備品等を準備して、平成30年9月22日にVert Café(ヴェール・カフェ)として営業を開始した。</li> <li>・令和元年5月より毎月行田市文化団体連合会加盟団体による館内での展示(3週間)、もしくは館玄関前(雨天時は館内)でのイベントを実施している。</li> <li>・毎週火曜日に、運営団体によるフリーマーケットを実施している。</li> </ul>
------	--

### 重要業績評価指標(KPI)

指標の名称	分類	事業開始前	平成30年度	令和元年度	令和2年度
カフェ及び協賛店舗の合計売上高(千円)	目標値		5,000千円	13,000千円	25,000千円
	実績値	0円	7,170千円	10,160千円	8,870千円
街なか観光入込客数(人)	目標値		310,000人	330,000人	350,000人
	実績値	300,000人	264,409人	298,458人	88,266人
人口社会減の解消数(人)	目標値		0人	100人	250人
	実績値	0人	△57人	△85人	△73人

# 「Vert Café～ヴェールカフェ～」 (旧忍町信用組合店舗)

## ➤ Vert Café～ヴェールカフェ～



Vert Café～ヴェールカフェ～

➤ 所在地：行田市水城公園 2 3 0 5

# 地方創生に係る交付金 実績報告書

## ②地方創生推進交付金

事業名称	行田版DMOを核とした持続可能な地域形成プロジェクト			事業年度	令和元年度～令和3年度
総事業費	220,048,602	うち国庫補助金額	110,024,298	補助率	1/2

事業の背景・概要	<p>行田市では、ここ10年で生産年齢人口が約16%、年少人口が約20%減少している一方、高齢者人口は約37%増加しており、少子高齢化が進行している。また、総人口についても2006年から約7,300人減少しており、まちの活力維持に影響を及ぼしている。このような中で、まちの活力を維持・向上させていくために、若者をはじめとする多くの人を域外から呼び込むことが必要である。</p> <p>そこで、地方創生推進交付金を活用した本プロジェクトを立ち上げ、多様な事業者との連携のもとに新たに観光DMOを設立し、既存コンテンツの充実強化や新規コンテンツの開発を図ることで、消費の受け皿の拡大を促していく。さらに、マーケティングに基づいた観光戦略のもと、情報発信・プロモーションを強化し、陸王以降伸び悩んでいる観光客数の増加を図り、観光地としての位置を構築していく。</p>
----------	--

### 実施完了事業の概要

年度	実施内容	事業費	交付金充当額
令和元年度	<p>令和2年度中に機能的な観光DMOを設立するため、組織のビジョンや骨格の策定等の各種準備を実施した。また、併せて観光コンテンツの開発・強化や国内外への情報発信及び体制整備を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●行田版DMOの形成・確立事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門人材による設立支援</li> <li>・観光データ収集・調査</li> <li>・DMO事務所整備設計 他</li> </ul> </li> <li>●観光コンテンツの開発・強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験・交流型コンテンツ開発・強化</li> <li>・通年型イベント開発・強化</li> <li>・新たなグルメお土産開発</li> <li>・甲冑隊によるおもてなし活動</li> <li>・特産品等販売・体験拠点整備設計 他</li> </ul> </li> <li>●情報発信・プロモーション強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・海外向け情報発信</li> <li>・ラグビーWC開催に伴う市内誘客</li> <li>・観光アプリ多言語化 他</li> </ul> </li> </ul>	54,757,531	27,378,763
令和2年度	<p>行田版DMOの形成・確立事業では、新たな観光振興組織である「一般社団法人行田おもてなし観光局」を設立し観光庁の候補DMOの認定を受けるなど、体制整備を着実に推進した。</p> <p>観光コンテンツの開発・強化事業では、令和元年度からの継続事業に加え、新たに「花手水」の取組を進め、継続的な集客を図った。</p> <p>情報発信・プロモーション強化事業では、鉄道の車内広告掲載など、観光地として積極的なプロモーションを行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●行田版DMOの形成・確立事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・専門人材による設立支援</li> <li>・観光データ収集・調査</li> <li>・DMO事務所整備工事 他</li> </ul> </li> <li>●観光コンテンツの開発・強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験・交流型コンテンツ開発・強化</li> <li>・フラワーアートのライトアップ</li> <li>・通年型イベント開発・強化</li> <li>・新たなグルメ・お土産開発</li> <li>・甲冑隊によるおもてなし活動</li> <li>・特産品等販売・体験拠点整備工事 他</li> </ul> </li> <li>●情報発信・プロモーション強化事業 <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道への車内広告掲載</li> <li>・観光資源の新聞広告掲載</li> <li>・花手水パンフレット作成 他</li> </ul> </li> </ul>	85,371,071	42,685,535
合計		140,128,602	70,064,298

実施予定事業の概要

年度	実施内容	事業費	交付金充当額
令和3年度	行政、(一社)行田おもてなし観光局、行田商工会議所等で連携を図り、機能的なDMOの確立、観光コンテンツの開発・磨き上げ、情報発信・プロモーションの強化を行う。 ●DMOの形成・確立事業 ・マーケティング事業 ・ホームページ充実・強化事業 他 ●観光コンテンツ開発・強化事業 ・足袋のブランド力向上事業 ・新たなグルメ・土産開発事業 ・行田『花手水week』魅力向上事業 ●情報発信・プロモーション強化事業 ・各種媒体掲載 他	79,920,000	39,960,000
合計		79,920,000	39,960,000

重要業績評価指標(KPI)

指標の名称	分類	事業開始前(平成31年1月)	1年目(令和2年3月)	2年目(令和3年3月)	3年目(令和4年3月)
市内観光入込客数	目標値	—	1,550,758人	1,670,758人	1,910,758人
	実績値	1,430,758人	1,294,652人	546,955人	未確定
観光公式HP閲覧件数	目標値	—	480,211回	500,211回	540,211回
	実績値	460,211回	377,733回	976,246回	未確定
特産品等販売拠点の売上額	目標値	—	12,000,000円	12,000,000円	14,000,000円
	実績値	12,000,000円	9,465,107円	8,103,220円	未確定
行田版DMOが造成した着地型旅行商品等の売上額	目標値	—	0円	1,000,000円	6,000,000円
	実績値	0円	0円	0円	未確定



# (一社) 行田おもてなし観光局 (ぶらっと行田・観光案内所)

## ぶらっと行田

### ぶらっと行田 外観



### ぶらっと行田 内観



## 観光案内所

### 行田市バスターミナル観光案内所 外観



### 案内の様子



(一社) 行田おもてなし観光局

所在地：行田市忍二丁目1-8